

◆ 第 26 回キンボールスポーツジャパンオープン・チャンピオンズカップ (男子部門・女子部門) 申し合わせ事項 ◆

項 目	内 容
1. 適用ルール	・公式ルールおよび本申し合わせ事項を適用する。
2. 試合時間、試合方法	<ul style="list-style-type: none"> ・予 選：7 分 1 ピリオド。 ・準決勝：11 点制 2 ピリオド先取。（14. 準決勝 参照） ・決 勝：11 点制 3 ピリオド先取。（15. 決勝 参照）
3. 選手等登録	・申込時より変更がある場合、大会当日の受付時に変更届け（所定様式）を提出する。
4. ゼッケン及びコール	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルー、グレー、ブラックのゼッケンを使用する。 ・チームカラーのコールは、 フランス語 Blue（ブル）、Gris（ギリ）、Noir（ノア）で行う。 ・参加者各自において、公式ゼッケン（No.のあるなしは問わない）を用意する。用意できない場合、主催者において、有料レンタル若しくは販売したものを使用する。
5. キャプテン	・キャプテンマーク等、目印となるものを着用する。
6. ラインジャッジ	・予選のみ配置しない。
7. 試合開始の ヒットインチーム	・ブルーチームからのヒット・インとする。
8. タイムアウト	・予選はチームからの申請によるタイムアウトはとれない。
9. インジュリータイム (選手のけが等による ロスタイム)	<ul style="list-style-type: none"> ・プレーヤーがプレーを継続することが困難な状態であるとレフリーが判断した場合、レフリーはインジュリータイムをとる ・インジュリータイムの適用は、1 試合につき 1 プレーヤー 1 回とする ・1 回につきインジュリータイムは 5 分以内とする ・5 分経過した時点で、ヘッドレフリーは試合を再開する けが等で 5 分以内にプレーを継続することのできなかった選手が出たチームは、速やかに交代選手を出場させること ・上記時点で交代選手がいなかった場合、そのチームは失格となる ただし、以降の試合については、継続して適用しない
10. メジャー警告	・メジャー警告を与えられた選手は、次の試合が出場停止となる。チームに対するメジャー警告を受けた場合、チームとして次の試合は参加できない。ただし、ともに別の大会に持ち越しはしない。
11. トウワイス	・適用しない。
12. 不当な攻撃 (コールミス)	・予選の試合残り 1 分を切った場合、不当な攻撃を適用しない。
13. 予選順位の決定	<ul style="list-style-type: none"> ・参加チーム数に応じて決勝及び準決勝を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 11～14 チームの場合、予選 1 位は決勝、2 位～7 位は準決勝。 ◇ 15～18 チームの場合、予選 1 位～9 位は準決勝。 ・予選同順位チームが出た時で、準決勝進出が確定している場合、抽選棒にて最終予選順位を決定する。予選同順位チームが出た時で、決勝又は準決勝進出チームを選出する場合、順位は下記の基準で決定する <ul style="list-style-type: none"> ① 予選 3 試合の総勝ち点で順位を決定する。 ② ①で同点のとき、勝ち点 15 ポイント獲得の多いチームを上位とする

項 目	内 容
13. 予選順位の決定	<p>③ ②で同じとき、勝ち点 14 ポイント獲得の多いチーム、勝ち点 12 ポイント獲得の多いチーム、勝ち点 11 ポイントの多いチーム…このように高い勝ち点を多く獲得したチームを上位とする。</p> <p>④ ③で同じとき、同点同士のチームで戦った試合での総勝ち点の多いチームを上位とする。</p> <p>⑤ ④で同じとき、当該チームの 3 ポイント先取によるプレーオフ試合。</p> <p>※プレーオフは警告の点数のみ影響する。</p>
14. 準決勝	<ul style="list-style-type: none"> • 試合の勝者になるためには 2 ピリオドを先取しなければならない。 • ピリオド毎に 11 点に最初に到達したチームがそのピリオドの勝者となる。 • ピリオド毎に 9 点に最初に到達したチームが出た時点で 3 位のチームはピリオド終了となる。以降 2 チームでの試合となる。試合は得点の低いチームがコート中央から再開する。（同点時はレフリーがサイコロを振る。） • 各ピリオドの最初に各チームのスコアは 0 に戻る。 • 1 つのチームが 2 ピリオドを先取した時点で試合終了となる。 • 警告時の得点反映は常に 1 点となる。
15. 決勝	<ul style="list-style-type: none"> • 試合の勝者になるためには 3 ピリオドを先取しなければならない。 • ピリオド毎に 11 点に最初に到達したチームがそのピリオドの勝者となる。 • ピリオド毎に 9 点に最初に到達したチームが出た時点で 3 位のチームはピリオド終了となる。以降 2 チームでの試合となる。試合は得点の低いチームがコート中央から再開する。（同点時はレフリーがサイコロを振る。） • 各ピリオドの最初に各チームのスコアは 0 に戻る。 • 1 つのチームが 3 ピリオドを先取した時点で、より多くのピリオドをとっているチームが 2 位となる。2 チームが同じピリオド数を獲得している場合、2 位を決めるために 3 点先取の延長戦を行う。 • 警告時の得点反映は常に 1 点となる。
16. その他	<ul style="list-style-type: none"> • 大会本部による招集は行わない。各チームメンバーは出場前試合終了後ただちにベンチに集合すること。 • 試合開始時選手 4 名がそろっていない場合、そのチームを失格とする。 • 事情により決勝戦を辞退しなければならないチームは、準決勝に参加することができない。必ず準決勝前までに大会本部まで申し出ることとする。